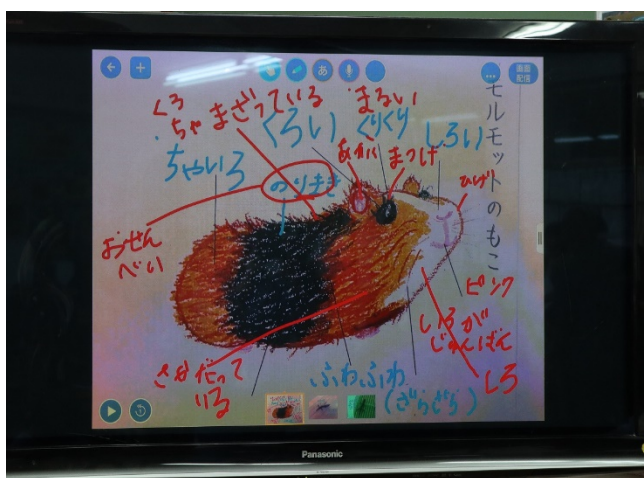


1 学年 国語科「知らせたいな、見せたいな」第3～4時

タブレット（1人1台）



単元のめあて

書こうとする題材に必要な事柄をよく観察し、語と語や文と文の続き方に気を付けて書く。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ① 教科書を見て、「学校で見つけた身近なものを見て、家の人に知らせる文章を書く」という課題を理解する。
- ② 家の人に知らせたいものを決めて、書き方を確かめる。
- ③ 知らせたい生き物の写真を様々な角度から撮影し、見つけたことのメモを書き込む。
- ④ 教科書を見て、どのように文章化したのか考える。
書き込んだメモをもとに、短冊に箇条書きで文をあらわす。
- ⑤ 短冊の順番を考え、書き方の注意を確かめたうえで下書きをする。
- ⑥ 書いた文章を読み返して直し、清書する。
- ⑦ 書いた文章をもとに友だちと交流する。
- ⑧ 単元全体を振り返る。

☆タブレット活用☆

- ・知らせたい生き物の写真を様々な角度から撮影し、見つけたことのメモを書き込む。
→見つけたよカード
- ・友達同士で「見つけたよカード」を交流することで、内容をさらに深める。
- ・「見つけたよカード」をもとに、箇条書きで文を書く。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・様々な角度から写真を撮ることで、多くの気づきを引き出すことができた。
- ・「見つけたよカード」を提出させることで、全体で気づきを共有し深めることができた。